

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 7 月 13 日 (2006.7.13)

【公表番号】特表 2002-516540 (P2002-516540A)
 【公表日】平成 14 年 6 月 4 日 (2002.6.4)
 【出願番号】特願 2000-550279 (P2000-550279)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 11/04 (2006.01)

H 0 4 N 1/41 (2006.01)

H 0 4 N 7/30 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 11/04 Z

H 0 4 N 1/41 B

H 0 4 N 7/133 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 15 日 (2006.5.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 生画像データを 1 以上のカラー・プレーン差分チャンネルを含む複数のチャンネルへ分割するステップで、前記生画像の第 1 のカラー・プレーンの第 1 のカラーチャンネルと第 2 のカラーチャンネルへの配置と、前記生画像データの第 2 のカラー・プレーンに関連する値からの前記第 1 のカラー・チャンネルの差分を表わす第 1 の差分チャンネルの生成と、前記生画像データの第 3 のカラー・プレーンに関連する値からの前記第 2 のカラー・チャンネルの差分を表わす第 2 の差分チャンネルの生成とを含み、前記第 1 のカラー・プレーンが前記第 2 又は前記第 3 のカラー・プレーンのいずれかに関連する値の 2 倍の数の関連値を有する前記ステップと、

2 次元離散ウェーブレット変換を用いて前記各チャンネルを個別圧縮するステップで、該圧縮が量子化を用いる前記ステップとを含む、ことを特徴とする方法。

【請求項 2】 画像処理装置であって、

生画像データの第 1 のカラープレーンを第 1 のカラーチャンネルと第 2 のカラーチャンネルへ配置し、前記生画像データの第 2 のカラー・プレーンに関連する値からの前記第 1 のカラー・チャンネルの差分を表わす第 1 の差分チャンネルを生成し、前記生画像データの第 3 のカラー・プレーンに関連する値からの前記第 2 のカラー・チャンネルの差分を表わす第 2 の差分チャンネルを生成し、前記第 1 のカラー・プレーンが前記第 2 又は前記第 3 のカラー・プレーンのいずれかに関連する値の 2 倍の数の関連値を有するようにすることで、前記画像からカラー差分チャンネルとカラーチャンネルの両方を生成する構成としたチャンネル・ジェネレータと、

前記チャンネル・ジェネレータに結合され、各チャンネルごとに 2 次元離散ウェーブレット変換モジュール (2 - D DWT) を用いて前記チャンネル・ジェネレータが生成した各チャンネルを圧縮する圧縮器とを備える、ことを特徴とする装置。

【請求項 3】 画像プロセッサで、(1) 生画像データの第 1 のカラー・プレーンを第 1 のカラーチャンネルと第 2 のカラーチャンネルへ配置し、前記生画像データの第 2 のカラー・プレーンに関連する値からの前記第 1 のカラー・チャンネルの差分を表わす第 1 の差分チャンネルを生成し、前記生画像データの第 3 のカラー・プレーンに関連する値からの前記

第2のカラー・チャンネルの差分を表わす第2の差分チャンネルを生成し、前記第1のカラー・プレーンが前記第2又は前記第3のカラー・プレーンのいずれかに関連する値の2倍の数の関連値を有するようにすることで、前記生画像データを1以上のカラー・プレーン差分チャンネルを含む複数のチャンネルへ分割し、(2)量子化と離散ウェーブレット変換とを用いて前記チャンネルを圧縮する画像プロセッサと、

該プロセッサに結合した画像メモリで、前記圧縮チャンネルデータを記憶する構成とした前記画像メモリとを備える、ことを特徴とするシステム。

【請求項4】 光を案内する構成とした光サブシステムと、

前記光を受光し、これに応答して該光を表わす画素値を生成するよう配置した画像センサで、前記画素値が生画像データとしての記憶対象となる前記画像センサと、

前記画像センサに結合した画像プロセッサで、前記生画像の第1のカラー・プレーンを第1のカラーチャンネルと第2のカラーチャンネルへ配置し、前記生画像データの第2のカラー・プレーンに関連する値からの前記第1のカラー・チャンネルの差分を表わす第1の差分チャンネルを生成し、前記生画像データの第3のカラー・プレーンに関連する値からの前記第2のカラー・チャンネルの差分を表わす第2の差分チャンネルを生成し、前記第1のカラー・プレーンが前記第2又は前記第3のカラー・プレーンのいずれかに関連する値の2倍の数の関連値を有するようにすることで、前記生画像データを1以上のカラー・プレーン差分チャンネルを含む複数のチャンネルへ分割し、量子化と離散ウェーブレット変換とを用いて前記チャンネルを圧縮可能な前記画像プロセッサと、

前記プロセッサに結合されて前記圧縮チャンネルデータを記憶する画像メモリとを備える、ことを特徴とするシステム。

【請求項5】 被圧縮画像データを1以上の被圧縮カラー・プレーン差分チャンネルを含む複数のチャンネルとして読み取るステップと、

2次元離散ウェーブレット変換を用いて前記各チャンネルを個別に圧縮解除し、該被圧縮解除画像の第1と第2の差分チャンネルを産出するステップと、

前記被圧縮解除画像の個別カラー・プレーンから採取した前記第1と第2の差分チャンネルを合計し、前記被圧縮解除画像の別のカラー・プレーンを併せ全規定する第1と第2のカラーチャンネルを産出するステップとを含む、ことを特徴とする方法。